

令和4年度

事業概要

市長室

目 次

I	市長室の概要	1
II	組織と事務分掌	2
III	令和4年度 主要事業の概要	3

I 市長室の概要

1. 室長 増田 匡
2. 室の職員数 79人(令和4年4月20日現在)

3. 令和4年度予算の概要

(1) 一般会計 予算

(単位：千円)

歳入		歳出	
款	金額	款	金額
17 使用料及手数料	3,121	2 総務費	1,375,717
18 国庫支出金	20,398		
20 財産収入	12,504		
21 寄附金	0		
22 繰入金	16,296		
24 諸収入	140,570		
25 市債	0		
歳入合計	192,889	歳出合計	1,375,717

Ⅱ 組織と事務分掌

市長室

秘書課

- (1)室所管事務の運営管理に係る総括調整に関する事。
- (2)市長及び副市長の秘書に関する事。
- (3)儀式及び交際に関する事（国際的なものを除く。）。
- (4)叙勲及び褒章に関する事。

国際部

国際課

- (1)国際施策の推進に関する企画、調査及び調整に関する事。
- (2)姉妹都市等との交流に関する事。
- (3)国際的な儀式及び交際に関する事。
- (4)神戸市立海外移住と文化の交流センターに関する事。
- (5)公益財団法人神戸国際コミュニティセンターに関する事。

広報戦略部

- (1)広報活動の企画及び実施に関する事。
- (2)報道機関との連絡に関する事。
- (3)広聴施策の企画及び実施に関する事。
- (4)市民からの問い合わせ、提案、苦情、要望等の調整及び処理に関する事。

市民情報サービス課

- (1)情報公開制度及び神戸市情報公開審査会に関する事。
- (2)個人情報保護制度及び神戸市個人情報保護審議会に関する事。
- (3)市政情報の収集、整備及び提供並びに庁内案内に関する事。
- (4)市民の意見提出手続制度に関する事。

Ⅲ 令和4年度 主要事業の概要

1. 秘書事務（秘書課）

市長・副市長の秘書、叙勲、褒章に関する事務等を行う。

2. 多文化共生・国際交流の推進（国際課）

増加する外国人にとっても暮らしやすいまちづくりを推進し、多文化共生社会を実現するため、外国人向けの情報提供・相談体制の充実、日本語学習支援に取り組むとともに、市民と在住外国人との交流推進や留学生支援等を実施する。神戸国際コミュニティセンターに新たに「多文化共生コーディネーター」を配置し、在住外国人支援関連団体等のネットワーク化を図り、総合的な支援体制を充実させる。

また、神戸経済の活性化をめざし、高度外国人材が神戸で活躍できる仕組みを構築する施策を展開するとともに、シアトル市（米国）との姉妹都市提携65周年記念事業や海外でのシティプロモーションなどを通じて、国際都市・神戸としてのプレゼンス向上につなげる。

3. 広報・広聴事業の充実（広報戦略部）

市民との直接対話やインターネット・ICTツールの活用により幅広く「市民の声」を聴き、施策実現例をホームページ等で積極的に発信し、市民参画を推進する。市民にとって分かりやすく、探しやすいホームページとFAQを再構築するとともに、市民からの問い合わせ・取りつきに対応する「総合コールセンター」と「代表交換」の更なる品質改善に取り組み、問い合わせ対応の円滑化を図る。

また、戦略性・統一性をもった広報媒体の制作・発信を担う広報クリエイティブユニットを広報戦略部に設置し、人材・ノウハウの集約による司令塔機能の強化を図るとともに、従来の媒体に加えデジタル媒体の積極的な活用による戦略的広報に取り組む。

4. 市政情報の提供（市民情報サービス課）

市政情報室の運営を行うほか、市役所を訪れる市民に対する庁内案内などを行い、市民の利便性の向上を図る。

また、政策案等の決定に際し市民の知恵を活かす意見提出手続制度や、情報公開制度、個人情報保護制度のより円滑で適正な運用を図るとともに、法律等の市民相談窓口を設け、市民の日常生活の中で生じる様々な問題に対する相談を行う。